

BSE 8頭目を確認

～生後23ヶ月のBSE牛～

国内では5歳以上の牛だけから確認されていた異常プリオンが
23ヶ月の若い牛からみつかった。

新たに確認された牛(8頭目)

ホルスタイン種去勢(雄) 2001年10月生まれ

(2001年9月の国内初の感染牛確認の後に生まれた)

栃木県大田原市で飼養され、2002年5月から福島県双葉郡葛尾村の
農家が肥育用に飼育していた。

9月29日に茨城県茨城町の食肉処理場でと畜され、2003年10月6日
に確定診断された。

**今回はこれまで世界で見つかっていた異常プリオンとタンパク質の
構造が一部異なった新しいタイプのBSEと判断された。**

国内でこれまで感染が確認された7頭

出生地	確認時の飼育地	年齢	生年月
北海道佐呂間町	千葉県白井市	5歳 5ヶ月	96年3月
北海道猿払町	出生地と同じ	5歳 7ヶ月	96年4月
群馬県宮城村	〃	5歳 8ヶ月	96年3月
北海道音別町	〃	6歳 1ヶ月	96年3月
神奈川県伊勢原市	〃	6歳 8ヶ月	95年12月
北海道標茶町	和歌山県	6歳11ヶ月	96年2月
北海道湧別町	北海道網走市	6歳 9ヶ月	96年3月

国内において食用として処理されるすべての牛についてBSE検査をするとともに
と畜、解体時に特定危険部位の除去しており、食肉の安全性に問題はありません。

起立不能、歩行異常、神経症状を示す牛を発見した場合には家畜保健衛生所までご連絡ください。

飛騨家畜保健衛生所

高山市 上岡本町 7 - 468

(0577)33-1111 Fax 32-9019 E-mail:c24508@govt.pref.gifu.jp